

第一東京弁護士会 環境・エネルギー法フォーラム 「洋上風力発電の法的課題の克服に向けて」

現在、再生可能エネルギーの導入が進んでいるところ、特に洋上風力発電は、海洋大国日本において圧倒的に潜在的ポテンシャルが高く、大いに注目を集めています。しかし、洋上風力発電には、対応する法制度が十分に整備されていない点や漁業者・地域住民などのステークホルダーとの合意形成を十分に図る必要がある点など様々な法的課題が存在しています。第一東京弁護士会環境保全対策委員会は、日本風力発電協会との間のラウンドテーブルや様々な関係者との意見交換を通じて、洋上風力発電の法的課題に関する分析を深めてきました。本フォーラムでは、その研究成果の報告を踏まえて、いかにすればステークホルダーの持続的な合意形成を図り、洋上風力発電に関する法的課題を克服できるかについて、議論を行います。また、弁護士が、広く再生可能エネルギーの法的課題の克服にいかに関与していけるかについての検討も行います。

日時 2015年9月25日（金）午後2時00分～午後5時00分
場所 弁護士会館 3階会議室

（東京都千代田区霞が関1丁目1番3号 東京メトロ霞ヶ関駅B1-b出口）

参加費 無料

主催 第一東京弁護士会 環境保全対策委員会

協力 一般社団法人 日本風力発電協会

プログラム（予定）

1. 基調講演

- ・岡田康彦氏（弁護士・元環境事務次官）
- ・伊藤正治氏（NEDO新エネルギー部統括研究員）
- ・日本風力発電協会

2. 研究成果報告「洋上風力発電の法的課題の克服に向けて」

第一東京弁護士会環境保全対策委員会（遠藤幸子・鎌田智・高橋大祐・中山和人・古川絵里・森田多恵子・渡邊典和）

3. パネルディスカッション

<主要論点>

- 海洋・沿岸域法制度に関する課題
- 占用許可に関する課題
- 漁業者・地域住民との合意形成に関する課題
- 洋上作業に関する課題
- 作業船に関する課題
- 施設の撤去に関する課題
- 再エネ特措法に関する課題
- プロジェクトファイナンスに関する課題 等

環境・エネルギー法フォーラム 申込方法

本フォーラムへのご参加は事前登録が必要です。お申込は、9月18日（金）までに、フォーラム事務局宛て（offshorewind0925@gmail.com）に、「環境・エネルギー法フォーラム参加申込」という表題にて、以下の事項を記載いただき、メールをお願いいたします。

後日、フォーラム事務局より、確認のメールをお送りいたします。

Eメール記載例

=====

【環境・エネルギー法フォーラム参加申込】

（送信先：offshorewind0925@gmail.com）

9月25日開催の環境・エネルギー法フォーラム「洋上風力発電の法的課題の克服に向けて」への参加を申し込みます。

ご氏名：

ご所属：

ご役職：

E-mail：

お電話番号：

=====

会場案内図

弁護士会館 3階会議室

東京都千代田区霞が関1丁目1番3号



- 東京メトロ 丸ノ内線「霞ヶ関駅」
・B1-b 出口より直通
- 東京メトロ 日比谷線「霞ヶ関駅」
・A1 出口より徒歩2分
- 東京メトロ 千代田線「霞ヶ関駅」
・C1 出口より徒歩3分
- 東京メトロ 有楽町線「桜田門駅」
・5番出口より徒歩5分